



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年1月25日

上場取引所 東

上場会社名 ピー・シー・エー株式会社

コード番号 9629 URL <http://www.pca.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 文昭

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 坂下 幸之

TEL 03-5211-2711

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	9,414	△12.1	1,524	△40.2	1,554	△39.4	1,055	△35.9
2020年3月期第3四半期	10,706	36.6	2,548	388.4	2,566	368.7	1,646	343.7

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 1,539百万円(△22.1%) 2020年3月期第3四半期 1,975百万円(343.2%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益	
	円	銭	円	銭
2021年3月期第3四半期	158	45	—	—
2020年3月期第3四半期	247	45	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
2021年3月期第3四半期	23,264		14,828		63.1	2,202	57	
2020年3月期	22,967		13,620		58.7	2,027	42	

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 14,683百万円 2020年3月期 13,492百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2020年3月期	—	0.00	—	54.00	54.00	—
2021年3月期	—	0.00	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	34.00	34.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	13,280	△6.9	2,034	△26.9	2,055	△26.8	1,358	△25.2	204	07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	7,700,000株	2020年3月期	7,700,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	1,033,654株	2020年3月期	1,045,203株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	6,658,620株	2020年3月期3Q	6,653,600株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、当社が現在入手している情報および合理的と判断する一定の前提に基づいております。予想に内在するさまざまな不確定要因やこの後の事業運営における内外の状況等の変化により、実際の業績は見通しと異なる場合があります。業績予想の利用にあたっての注意事項については添付資料2ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済状況は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、景気が大きく落ち込みました。段階的に経済活動も再開され景気回復の兆しも見られましたが、厳しい状況が継続しており、先行きについては不透明な状況が続いております。新型コロナウイルス感染拡大防止への対応として、当社は政府・各地方自治体の方針に準拠し「PCA-Style」（3密防止、消毒、検温、トレース管理の徹底）での活動を徹底しております。

このような状況の中、当社では2020年12月に『総務・人事・経理の今知りたいが集まるオンライン展示会』をテーマに「PCAフェス2020」をWEB開催しました。例年は全国の各会場での開催をしておりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、初のオンラインによるフェス開催となりました。

各分野に精通したスピーカーをゲストに迎え、バックオフィス業務のデジタル化、2021年に向けた業務課題の解決策など、多彩なセッションを企画し、「withコロナ」における当社の今後のチャレンジや、利用者の課題解決に寄り添うテクノロジー&サービスの展示等をオンライン配信いたしました。

当社グループではテレワークや在宅勤務・時差出勤の環境の中で業務改善につながる製品サービスを提供し、引き続き販売パートナーとともにクラウド&ソリューションサービスを中心にサービスを展開しています。

当社子会社で提供している勤怠管理のクラウドサービスについても「働き方改革」への対応を実現するための一つの手段としての需要を見込み、今後も業績に貢献すると期待しております。

また、当第3四半期連結会計期間において、株式会社ドリームホップの株式の100%を取得し連結子会社としました。同社をグループ化することでメンタルヘルス、健康経営領域を中心としたHRソリューションの強化を図っていくとともに、両社の経営資源を組み合わせることで製品開発、営業分野をより一層強化し、「マネジメントサポート・カンパニー」として、企業のマネジメントを側面からサポートしていきたいと考えております。

一方、当社の連結子会社であるKeepdata株式会社の全株式を譲渡しました。

このような状況下において、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は9,414百万円(前年同期比12.1%減)となりました。このうち、クラウド売上高は2,981百万円(前年同期比22.7%増)となっております。利益項目については、営業利益は1,524百万円(前年同期比40.2%減)、経常利益は1,554百万円(前年同期比39.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,055百万円(前年同期比35.9%減)となりました。なお、Keepdata株式会社の株式売却により関係会社株式売却益171百万円を特別利益に計上、株式売却と合わせて同社に対する債権の譲渡を行ったことにより債権売却損125百万円を特別損失に計上しております。

当社グループは単一セグメントにつき、セグメントごとの記載に代えて、種類別売上高を記載しております。

種類別売上高

種類	売上高(百万円)	構成比(%)	前期比増減(%)
製品 (従来型ソフトウェア)	1,176	12.5	△52.9
商品(帳票等)	394	4.2	△13.6
保守サービス	2,650	28.2	2.2
クラウドサービス	2,981	31.7	22.7
その他営業収入	2,211	23.5	△19.0
合計	9,414	100.0	△12.1

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期における財政状態(連結)の変動状況におきましては、当社グループの財政状態に重要な影響を及ぼすような事象等の特段の記載を要するものはございません。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年4月27日の「2020年3月期 決算短信」で公表しました通期の連結業績予想から変更はありません。今後の業績推移等によって通期業績予想の見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,716	10,525
受取手形及び売掛金	1,984	1,578
たな卸資産	132	228
有価証券	270	150
その他	1,002	1,311
流動資産合計	14,106	13,795
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	977	987
土地	2,371	2,371
その他（純額）	164	152
有形固定資産合計	3,513	3,511
無形固定資産		
その他	72	264
無形固定資産合計	72	264
投資その他の資産		
投資有価証券	2,939	3,585
その他	2,338	2,108
貸倒引当金	△3	△1
投資その他の資産合計	5,275	5,692
固定資産合計	8,861	9,469
資産合計	22,967	23,264

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	189	138
未払法人税等	749	9
前受収益	3,101	3,152
賞与引当金	263	178
役員賞与引当金	24	—
その他	1,779	1,421
流動負債合計	6,106	4,899
固定負債		
長期前受収益	1,603	1,703
株式報酬引当金	53	98
役員退職慰労引当金	35	44
退職給付に係る負債	1,320	1,383
資産除去債務	61	83
その他	166	225
固定負債合計	3,240	3,537
負債合計	9,346	8,436
純資産の部		
株主資本		
資本金	890	890
資本剰余金	1,928	1,959
利益剰余金	11,265	11,960
自己株式	△1,394	△1,379
株主資本合計	12,690	13,431
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	801	1,251
その他の包括利益累計額合計	801	1,251
非支配株主持分	128	144
純資産合計	13,620	14,828
負債純資産合計	22,967	23,264

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	10,706	9,414
売上原価	4,226	3,803
売上総利益	6,480	5,610
販売費及び一般管理費	3,931	4,086
営業利益	2,548	1,524
営業外収益		
受取利息	2	4
受取配当金	15	16
受取賃貸料	5	6
その他	2	4
営業外収益合計	26	31
営業外費用		
その他	8	0
営業外費用合計	8	0
経常利益	2,566	1,554
特別利益		
関係会社株式売却益	—	171
特別利益合計	—	171
特別損失		
債権売却損	—	125
ゴルフ会員権売却損	14	—
特別損失合計	14	125
税金等調整前四半期純利益	2,551	1,601
法人税等	859	511
四半期純利益	1,691	1,089
非支配株主に帰属する四半期純利益	45	34
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,646	1,055

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	1,691	1,089
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	283	449
その他の包括利益合計	283	449
四半期包括利益	1,975	1,539
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,929	1,504
非支配株主に係る四半期包括利益	45	34

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

賞与支給対象期間の変更

当社は当第2四半期連結会計期間において、賞与規程の改訂を行い、6月1日から11月30日までおよび12月1日から5月31日までの支給対象期間を4月1日から9月30日までおよび10月1日から3月31日までに変更いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ115百万円減少しております。